

ラベルニュース

東京都ラベル印刷協同組合

☎111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

令和元年 6,7月合併号

編集:広報・情報システム委員会

TEL(3866)4561 FAX(5821)6443



組合研修旅行のセミナー風景と講師の佐藤良道氏

説明しました。また、厚生年金についても最終的には掛けた金額の約四・五倍の年金受給額と

国民年金の月額保険料一万六千四百十円を四十年間払った場合、七百七十一万一千六百円を払うことになるが、八十五歳まで生きるとして、年間八十万円で二十年間では千六百万円をもらえることになり、払った金額の二倍以上になり、所得税三〇%を考慮すると実際には三倍近くになると説明しました。



いつも通り盛り上がった懇親会

この後はお決まりの賑やかな歓談となり、いつの間にかカラオケ大会が始まり、午後八時半には中締めとなりましたが、各自二次会、三次会へと繰り出し、鬼怒川の温泉にゆっくり浸かる人も多かったようです。

さらに佐藤氏は公的年金の上乗せである、二〇〇一年に施行された確定拠出年金法について説明しました。

参加者からは「年金はいずれ破たんするのでは」という質問が出ましたが、佐藤氏は「現在でも国は年金の半分に税金を投入していますが、今後税金を投入するので破たんすることは少ない。年金が破たんする時は国が破たんする時」と説明しました。

この後、午後六時半より別室に於いて懇親会が開かれ、挨拶に立った平山良一副理事長が「今回はこんな副理事長が「今回はこんな副理事長が「今回はこんな副理事長が」

この後、午後六時半より別室に於いて懇親会が開かれ、挨拶に立った平山良一副理事長が「今回はこんな副理事長が「今回はこんな副理事長が」

恒例の組合研修旅行を開催 「人生百年時代の年金」テーマに

毎年恒例の組合研修旅行は、六月一日(土)、二日(日)に栃木県日光市の鬼怒川温泉「鬼怒川パークホテルズ」と題して、セミナーを開催に於いて開催されました。

今回は特定社会保険労務士の佐藤良道氏を講師に迎え、「人生百年時代の年金」と題して、セミナーを開催しました。

佐藤氏は老後所得保証の

三本柱である公的年金、企業年金、個人年金について説明し、公的年金制度のあらましでは、公的年金ほど特なものはないと前置きしたうえで、次のように説明しました。

今回は特定社会保険労務

参加者からは「年金はいずれ破たんするのでは」という質問が出ましたが、佐藤氏は「現在でも国は年金の半分に税金を投入してい

この後、午後六時半より別室に於いて懇親会が開かれ、挨拶に立った平山良一副理事長が「今回はこんな副理事長が「今回はこんな副理事長が」

第一二回ラベル会

平山良一氏が優勝

第一二回ラベル会は、六月二日に日光の「杉の郷カントリー倶楽部」で三組、十八ホールストロークプレイで開催され、日本ラベルの平山良一氏が見事優勝しました。

結果は次の通り。

優勝・平山良一(四七、四七、ED 十八、Net 七六)、二位・大澤雅純(四九、五二、ED 二四、Net 七七)、三位・森下敏行(四四、四九、ED 十五、Net 七八)、ベスト・高橋範幸(四〇、四四)



第 112 回ラベル会杉の郷カントリー

中小企業による国内最大のトレードショー「産業交流展 2019」は、今年も十一月十三、十四、十五日の三日間、東京ビックサイト青海展示棟 A、B ホールにて開催されまじか、現在出展社を募集中。

同展は、原則として、首都圏（東京都・埼玉県・千葉県）

第22回 中小企業による国内最大級のトレードショー

産業交流展 2019

情報 環境 医療・福祉 機械・金属

11月13日(水) 14日(木) 15日(金)

東京ビックサイト 青海展示棟 A・B ホール

10:00 ▶ 18:00 (最終日のみ17:00まで)

OPEN the Mind

～ジダイを切り開き、変えるチカラ～

TOKYO

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION 2019

葉県・神奈川県)に事業所を有する個性あふれる中小企業などの優れた技術や製品を一堂に展示し、販路拡大、企業間連携の実現、情報収集・交換などのビジネスチャンスを提供することを目指しています。

■ 開催テーマ

産業交流展 2019 では、「OPEN the Mind」ジダイを切り開き、変えるチカラ」をテーマに、優れた技術や製品、サービス、斬新なアイデアやノウハウを持った先進的中小企業が集結します。多様な人や企業のチカラを、自社の技術やサービスとつなぎ、出会いや交流を通じて、革新的な価値の創出を目指す中小企業に、日本のジダイを切り開き、成長へと変えるチャンスを提供します。

■ 出展対象

首都圏(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)に事業所を有し、以下のいずれかの分野に属する中小企業・団体など。情報、環境、医療・福祉、機械・金属

■ 出展料

小規模企業者・団体(小規模企業者の例・製造業の場合 従業員 20 人以下) 55,000 円(税込) / 小間(約 9㎡) 77,000 円(税込) / 小間(約 9㎡)

また、会期中に「東京ビジネスフロンティア」も開催されるが、二十社限定で駒大を無料にする出店者を募集しています。

同展は、出展料ゼロ円、出展は決まったけど、具体的にどうしたらいいのかわからないという出展者に展示方法などをきめ細かくアドバイス、展示会でのマッチング(商談)獲得を経験豊かなビジネスナビゲーターがサポートするなどの支援を行います。

ただし、ビジネスチャンス・ナビ二〇二〇に登録していることが条件となります。締め切りは七月十九日までですのでお急ぎ下さい。なお、両展とも詳細については、左記のホームページをご覧ください。

小規模企業者・団体(小規模企業者の例・製造業の場合 従業員 20 人以下) 55,000 円(税込) / 小間(約 9㎡) 77,000 円(税込) / 小間(約 9㎡)

また、会期中に「東京ビジネスフロンティア」も開催されるが、二十社限定で駒大を無料にする出店者を募集しています。

同展は、出展料ゼロ円、出展は決まったけど、具体的にどうしたらいいのかわからないという出展者に展示方法などをきめ細かくアドバイス、展示会でのマッチング(商談)獲得を経験豊かなビジネスナビゲーターがサポートするなどの支援を行います。

ただし、ビジネスチャンス・ナビ二〇二〇に登録していることが条件となります。締め切りは七月十九日までですのでお急ぎ下さい。なお、両展とも詳細については、左記のホームページをご覧ください。

<https://www.sangyo-koryuten.tokyo/>

自社と従業員の自信につながる

七月十七日が応募締切りです

全日本シール印刷協同組合連合会主催の恒例の「第二十九回シールラベルコンテスト」は、七月十七日が応募締切です。

■応募資格

連合会傘下各協組の組合員・会友に限る。

■応募規定

巻取り原反で印刷又は

加工し、通し回数3回以内で作製した作品（⑦部門は除く自由課題）大きさは原則としてA4版以内とする。

■応募部門…自由課題（①～⑦）

①レタープレス印刷部門（平圧式凸版印刷機）

②レタープレス印刷部門（円圧式・輪転または間歇式凸版印刷）

③オフセット印刷部門

④複合印刷部門（2機種以上の印刷機または加工機を使用）箔押し・エンボス加工など。箔・エンボスの面積が全体の10%以下の場合

は他の部門へのエント

リができます。コーロド箔使用の場合はその旨、明記のこと。

⑤デジタル印刷部門（インクジェット・レーザープリンタ他）

⑥その他の部門（シルクスクリーン・フレキソ・グラビア等、①～⑤に該当しない場合）

⑦アイデア開発部門（機能性・新規性・創造性をアピールする作品）

機種・版式・通し回数等は一切問いません。

⑧レタープレス（平圧式凸版印刷）

※今回の規定課題は学生ラベルコンテスト最優秀賞作品を基に京都協組技術委員監修で作成致しました。

⑨レタープレス（平圧式凸版印刷）

使用原紙 上質100%クラフト黄色セパを使用する。

通し回数 一回に限る。3色印刷（濃草・赤・クリーム）必ず平圧機で印刷する

事。

半抜きカス上げ1枚カットを100枚・ロール仕上げを100枚。

別途オフセット印刷の「仕上がり見本」を配布します。その見本と比較して審査します。ターゲット見本の上質100%はリネットク（株）の原紙を使用しています。

⑨レタープレス（輪転・または間歇輪転式凸版印刷）使用原紙 ミラーコート100% クラフト黄色セパを使用する。

通し回数 一回に限る。4色印刷（CMYK）半抜きカス上げ1枚カットを100枚・ロール仕上げを100枚。

別途オフセット印刷の「仕上がり見本」を配布します。その見本と比較して審査。ターゲット見本のミラーコート100%は丸昌化学工業（株）の原紙を使用しています。

⑧⑨部門の製版時におけるデータの補正は可。

⑧⑨部門は一部門につき、一社一点に限る。①～⑦部門は点数制限なし。（ただし類似作品を2点以上出

すと審査が不利になります）

応募規定

①各所属協組に配布された、応募用紙に必要事項を記入し作品をセパレーター（審査会で主に使用する）セパの張り替えは失格。

②作品を一枚カットにしたもの100枚（作品アルバムに使用するため。及び、世界ラベルコンテストで他国の審査委員に渡すので美

品が必要）

③連続印刷100枚のロール状の作品（印刷のバラつきを判定するため。及び、世界ラベルコンテストに連続印刷の証明として持参するために必要）

連続作品の提出が出来ない場合はその理由を明記すれば協議の上審査対象になる。

④材料を違うもので刷った場合、失格又は減点。

応募〆切

平成三〇年六月十一日（月）

連合会に必着
詳細はホームページで

<http://www.seal.gr.jp/>

中小企業庁

「平成三十年度中小企業実態基本調査の概要」

中小企業庁は、中小企業の財務情報、経営情報等を把握するため、業種横断的な実態調査として、中小企業実態基本調査を毎年行っています。この度、「平成三

〇年中小企業実態基本調査（平成二十九年度決算実績）」を取りまとめました。

び「サービス業（他に分類されないもの）」の合計十一産業に属する、中小企業から、調査対象約十一万社を抽出して行っており

など5産業で減少した。産業大分類別に売上高の構成比をみると、卸売業の26.0%が最も大きく、次いで製造業の22.4%、建設業の14.7%、小売業の13.1%の順となっている。中小企業1企業当たりの売上高は1億6,301万円で前年度に比べて増加した（前年度比2.2%増）。

■調査対象期間 平成29年度決算に基づく実績報告。

○年中小企業実態基本調査（平成二十九年度決算実績）」を取りまとめました。回答率42.4%を基に推計しています。

1. 中小企業の売上高の状況

2. 中小企業の経常利益の付加価値額

■中小企業実態基本調査の概要

中小企業庁は、中小企業の財務情報、経営情報等を把握するため、業種横断的な実態調査として、中小企業実態基本調査を毎年行っており、今回で十五回目の実施となります。本調査は、「建設業」、「製造業」、「情報通信業」、「運輸業」、「郵便業」、「卸売業」、「小売業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」及

2. 中小企業の経常利益

3. 中小企業（法人企業）の付加価値額

4兆8,733億円で、前年度から▶3兆397億円減少した（前年度比▶0.6%減）。産業大分類別には建設業（同8.5%増）、宿泊業、飲食サービス業（同6.6%増）、不動産業、物品賃貸業（同5.3%増）、運輸業、郵便業（同3.7%増）など6産業で増加、生活関連サービス業、娯楽業（同14.7%減）、情報通信業（同9.2%減）、製造業（同6.9%減）、サービス業（他に分類されないもの）（同▶3.2%減）

4兆8,733億円で、前年度から▶3兆397億円減少した（前年度比▶0.6%減）。産業大分類別には建設業（同8.5%増）、宿泊業、飲食サービス業（同6.6%増）、不動産業、物品賃貸業（同5.3%増）、運輸業、郵便業（同3.7%増）など6産業で増加、生活関連サービス業、娯楽業（同14.7%減）、情報通信業（同9.2%減）、製造業（同6.9%減）、サービス業（他に分類されないもの）（同▶3.2%減）

2. 中小企業の経常利益

3. 中小企業（法人企業）の付加価値額

4. 中小企業（法人企業）の経営指標の状況

2ポイント上昇している。自己資本がどれだけ効果的に利益を獲得したかを示す「自己資本当期純利益率（ROE）」は10.06%で、前年度より0.81ポイント上昇している。総資本の運用効率を示す「総資本回転率」は1.12回で、前年度より0.06回減少している。財務の安定性を示す「自己資本比率」は40.47%で、前年度より0.25ポイント上昇している。

5. 中小企業の従業者数の状況

中小企業の従業者数は、2,827万人で、前年度から73万人減少した（前年度比▶2.5%減）。法人企業の従業者数は2,365万人で、中小企業全体の従業者数に占める割合は83.6%。個人企業の従業者数は462万人。従業者数の産業大分類構成比では、製造業（構成比22.3%）が最も大きく、次い

で、小売業（同15.0%）、宿泊業、飲食サービス業（同12.4%）、建設業（同1.2%）、サービス業（他に分類されないもの）（同8.3%）の順となっている。中小企業1企業当たりの従業者数は8.8人と、前年度と同水準であった。

で、法人企業全体に占める割合は2.2%となった（前年度差0.1ポイント上昇）。研究開発を行った中小企業（法人企業）の割合を産業大分類別にみると、製造業（6.5%）、情報通信業（4.4%）、卸売業（2.9%）の順となっている。特許権・実用新案権・意匠権・商標権（以下「特許権等」）を所有する中小企業（法人企業）は7.9万社で、法人企業全体に占める割合は5.4%となった（前年度差0.1ポイント上昇）。産業大分類別にみると、製造業（12.1%）、情報通信業（11.2%）、卸売業（8.6%）の順となっている。

となつていて、また、産業大分類別にみると、60歳代以上は不動産業、物品賃貸業（78.1%）、小売業（71.3%）で多く、50歳代以下は情報通信業（52.8%）、サービス業（他に分類されないもの）（41.5%）が多い。中小企業全体の社長（個人事業主）の就任経緯別の割合は、「創業者」（51.3%）、「親族内での承継」（39.3%）が大きい。また、産業大分類別にみると、「創業者」は学術研究、専門・技術サービス業（74.2%）、宿泊業、飲食サービス業（68.5%）、情報通信業（67.4%）などで多く、「親族内での承継」は製造業（53.7%）、卸売業（50.6%）などで多い。

海外に子会社、関連会社、または事業所を所有する中小企業（法人企業）は、1.4万社、法人企業全体に占める割合は1.0%となった。法人企業の海外の子会社、関連会社または事業所の所在地を地域別にみると、アジアが最も多く、子会社で78.6%、関連会社で79.9%、事業所で78.5%を占めている。

中小企業の事業承継に関する状況

中小企業全体の社長（個人事業主）の年齢別の割合は、「60歳代」（32.5%）が最も大きく、次いで、「70歳代」（26.1%）、「50歳代」（19.4%）の順

7. 中小企業の研究開発の状況

新製品または新技術の研究開発を行った中小企業（法人企業）は3.2万社

が最も大きく、次いで、「70歳代」（26.1%）、「50歳代」（19.4%）の順

詳細については、中小企業庁ホームページから確認願います。

<https://www.chusho.meti.go.jp/>

中小企業庁

「平成三十一年度中小企業実態基本調査の概要」

■足に異常が現れる六つの怖い病気

「体の衰えは足から始まる」と様々な観点から言われます。

また、足に現れる病状の原因が他の臓器の異常であることがありますし、足の病状が体の他の部分に潜んで

No160 健康がいちばん!

足に異常が現れる怖い病気

体の衰えはまず足から始まる

怖い病気を六つ挙げて紹介したいと思います。

■急に片足が動かなくなったら119番！足の病気ではなく、「脳卒中」の初期症状

風呂上りにリビングのソ

ファでゆっくりくつろいだ後、床に就くために立ち上がるうとすると、突然片足に力が入りにくくなりました。そのうちに、全く力が入らなくなり、歩くことはおろか、しっかり立つこともできなくなってしまうました。

一体何が起きたのでしょうか。これは、足の病気ではありません。脳卒中の典型的な初期症状です。

■長時間フライト後の「片足の腫れ」に要注意！「肺塞栓症」で突然死に至る可能性も

長時間のフライトを終えて空港からの帰宅途上、片足が急に腫れているのに気付きました。歩きにくい状態でしたが、自宅までもう少しなので、最寄駅から頑張って歩いて帰っていたところ、突然胸痛に襲われ意識が遠のいて倒れてしまいました。これは、深部静脈血栓症から「肺塞栓症」を発生した典型的な例です。

■足に痛みがあつて休み休み歩く状態なら、心筋梗塞や脳卒中の予兆である可能性も！

足が痛くて休み休み歩くような症状が出たら、これは動脈の病気のサインかもしれません。「間欠性跛行」と呼ばれるこの症状は、高齢者に多い脊柱管狭窄症など腰椎の疾患でも現れま

すが、五〇代頃から片足の痛みが頻繁に感じられるようになったら、まずは動脈の血行障害を考えます。

■「しびれ」は腰のトラブルを疑え

立っている時はまだいいものの、座ると決まって片足のしびれが強くなり居てもたつてもいらなくな

る人は、「腰の病気」が原因かもしれません。これも前述の疾患群と同じで片足に限って症状が出るのが特徴です。

■足のポコポコ「下肢静脈瘤」を治せば、こむら返りも痛みも消える

足の血管がポコポコと

気持ち悪く浮き上がる病気が、これは「下肢静脈瘤」と呼ばれる、実は非常に多くの人が患っている疾患です。

この病気は、基本的に命に関わる疾患ではないですが、自然に治ることはなく、放置していると徐々に悪化して重症化し、生活の質を著しく落とすこととなります。

■足の「むくみ」は全身の病気にかかわる！腎臓病、心不全、肝機能障害が原因のことも

むくみは多くの方が経験するもので、生理的な一過性の症状である場合もあります。ただし、足のむくみが慢性化したら、下肢静脈瘤に関連する「慢性静脈機能不全症」の他に内臓に問題があることも考えなければいけません。

今回は足の症状に注目して、看過してはいけない疾患を取り上げました。これら足に関わる様々な疾患全てを予防するためには、まさに「足をよく使うこと」が重要なポイントです。

《参考資料》

<https://diamond.jp/article/s/-/171607>

そこで今回は、特に五〇代以上の方に注意していただきたい、足に異常が現れる